

笑顔と誇りを未来へつなぐまち 飯南

IINAN

未来を誇ります
飯南町

い-なん

2026

4

No.256

特集 令和8年度施政方針



心が躍る、桜の季節

《令和8年度施政方針》

「笑顔と誇りを未来へつなぐまち 飯南」の実現に向けて

第3次飯南町総合振興計画に基づく町政執行も2年目を迎えます。これまで公約に掲げてまいりました次の5つの重点政策を拡充し、町民の皆さんがこのまちに住むことを幸せに感じていただけるよう、取組を進めてまいります。

町長 塚原 隆昭



町長所信表明はこちらをご覧ください
令和8年第2回飯南町議会定例会
町長所信表明・提案理由説明要旨



公約に掲げる5つの重点的政策

- ①子どもたちの声が聞こえるまちづくり (少子化対策)
- ②安心・安全なまちづくり
- ③誇れる産業が継続できるまちづくり
- ④定住を進めるまちづくり
- ⑤歴史・文化を感じるまちづくり

最優先課題及び重点施策

小中学校の再編

「飯南町教育環境基本計画」に基づき、具体的な学校規模や配置を検討する「飯南町立小・中学校再編計画」の策定に着手。令和9年3月に方向性を提示する予定です。

志々小学校のあり方については、児童数の減少や校舎の安全性を踏まえ、住民・保護者の皆さんと協議を重ねてきました。その結果、「飯南町総合教育会議」において令和9年3月末で閉校し、頓原小学校へ統合することを決定。「志々地区協議会」において、閉校準備や統合後の地域との関わり方等を協議するとともに、学習環境の変化やスクールバス通学への対応など、円滑な移行に努めます。

地域おこし協力隊を活用した人口減少対策

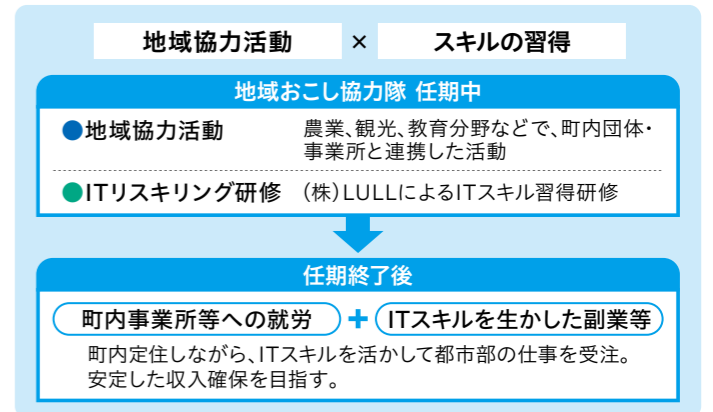
町と地域活性化包括連携協定を締結したIT企業(株)LULLと(一社)離島百貨店が町内に新たな会社を設立。地域協力活動を行いながら、ITスキルを学ぶ地域おこし協力隊を受け入れます。

協力隊任期終了後も、ITスキルを生かした仕事を行いながら、本町に定住することが目的。Iターンだけでなく、Uターン促進のための仕組みとなるよう、関係機関や町内事業所等と連携して事業を推進します。(9ページに関連記事)

高齢者福祉事業の維持

飯南町社会福祉協議会と友愛会は、運営する特別養護老人ホーム2施設を統合し、新たな施設を建設予定。町は、持続可能な介護サービスを確保するため支援を行います。

町が主体となり飯南病院付近の建設予定地の造成工事に着手。秋頃には法人が主体となり、新たな特別養護老人ホーム建設に着手する計画です。昨年度から町職員を法人へ派遣。令和9年秋頃の施設竣工、サービス開始に向け、官民一体となって取組を進めます。



総合振興計画に掲げる主要施策

創造力のある未来の人づくり

●子ども広場の整備
道の駅頓原に隣接する頓原緑地公園へ、こども広場を整備します。「住みよい地域頓原会議」から小中学生の意見などを基にした提言書を受理。提言を参考に「多くの人に自然を感じてもらえる広場」として、遊具や東屋、駐車場等の整備を行う計画です。

●小学校の給食無償化

国は、小学校給食費の負担軽減のため、交付金を市町村に配分する方針を決定。交付金には限度額があり、本町の給食単価はこれを上回っています。

このため小学校の給食は、限度額との差額を町が負担することで、今年度から完全無償化とします。

誇れる産業と仕事づくり

●水田農業の振興

県が開発した「高温に強く大粒で品質に優れる新たな米の品種」を、頓原地区で生産準備圃場として作付けすることが決定。これまでの優良種子生産

の実績により県から依頼されたもので、この新品種が県下に広まり、本町での採種面積が増えることを期待します。

大規模圃場整備は、琴籠・野萱地区、長谷地区での事業実施のほか、上赤名瀬戸地区でも準備調査を実施。既存の農地や農業用水路の改良・補修の要望が多いことから、中小規模の農地整備等にきめ細やかに対応できるよう、要望調査を実施します。

●いっしょにPAYYの利用促進

町内Aコープ3店が加盟し、現金チャージ機を3店舗に配置したことで利便性が向上。事業主体である飯南町商工会とともに、いっしょにPAYYの普及・利用促進に努め、キャッシュレス化への対応と、地域内消費による経済の活性化を図ります。

●iまるシエ指定管理

三次市内へ設置していた飯南町交流物産館「iまるシエ」は、令和7年度をもって指定管理を終了。「iまるシエ」の運営終了により、農産物の出荷先が減少することから、出

荷先確保に向け、生産者支援策を検討します。

●観光宿泊施設のあり方

宿泊機能を1施設に集約する方針案は、住民説明会や議会でのご意見を踏まえ、見直すこととしました。

既存施設を活用し、赤来地域と頓原地域にそれぞれ宿泊・レストラン機能を有する施設を1カ所ずつ残す方針とし、その基礎となる調査・検討を行います。

●出雲大社大しめ縄の製作

8年ぶりの架け替えが決定している、出雲大社神楽殿の大しめ縄の製作が開始。7月に行われる燃り合わせは、大しめ縄づくりの見せ場であり、多くの来客が見込まれることから、観覧席等を設置して来場者を迎える予定です。これを機に、観光客の誘客に向けた情報発信に取り組みます。

誰もが健やかな暮らしづくり

●予防接種

4月1日から、乳幼児の重症化予防として、妊婦を対象としたRSウイルスワクチンが定期接種化されました。65歳を対象とする肺炎球菌

ワクチンは、より効果の高い「20価肺炎球菌ワクチン」へ変更し(従前は13価)、自己負担額等の見直しを行いました。

●認知症条例の制定

認知症になって暮らしている地域で安心して暮らし続けられるまちを目指し、「飯南町認知症を理解し寄り添うまちづくり条例」を制定しました。

条例に基づき、認知症への理解促進を目的とした啓発事業を行うなど、本人とその家族に地域全体で寄り添うまちづくりに取り組めます。

●冷蔵庫センサーによる高齢者見守り

本町は、75歳以上の一人暮らし高齢者等が急病や事故等で、緊急に援助を必要とする場合に、ボタン1つで警備会社に連絡できる「緊急通報システム」を導入しています。

今年度は、認知機能の低下など、緊急通報システムの使用が困難な人を支援するため「冷蔵庫センサーによる高齢者等見守り事業」を新たに実施します。

安心して暮らせる環境づくり

●定住住宅等の整備

赤名地内で世帯用定住住宅の整備に向けた用地取得及び設計に着手します。

●地域公共交通計画の推進

「第3次飯南町地域公共交通計画」を策定し、4月1日に町営バスのダイヤを改正。高速バスとの接続改善、利用の少ない時間帯の便の集約、赤名・来島エリアのデマンドバスの飯南病院までの運行など、利便性向上と効率的な運行を目指します。

●コミュニティのあり方検討

人口減少が進む中、担い手不足や役割分担の負担感の増など、現状の集落単位での地域運営が難しくなっています。昨年7月には、自治会長・組長の皆さんを対象にコミュニティ実態調査を実施。今年度は、調査結果から地域が抱えている具体的な課題を抽出し、地域でのヒアリング調査等を進めます。

「笑顔と誇りを未来へつなぐまち 飯南」の実現に向けて

総合振興計画に掲げる5つの分野ごとに令和8年度の主な事業を紹介します。

[新]:新規事業 [拡]:拡充事業

子育て・教育・文化

[拡] 飯南高校コンソーシアム運営(コーディネーター委託等)	1,032万円
[新] 三日市NODEの運営	1,219万円
出産祝い金・子育て世帯生活用品の給付	1,319万円
保育所の運営	3億150万円
[新] 小中学校再編計画の策定	448万円
[新] 小学校スクールバスの更新	554万円
小中学校校舎等の修繕・設備更新	1,232万円
塩谷上遺跡で発見された古銭の報告書作成	130万円
[新] 頓原球場のトイレ・防球ネット整備	5,016万円
[拡] 小中学校給食の提供(小学校給食無償化)	6,430万円



産業振興

[拡] 狩猟及び有害鳥獣駆除の担い手確保	310万円
[新] 産直販売出荷野菜等生産者の支援	150万円
スマート農業(ICTやロボット技術を活用した農業)の導入支援	1,800万円
[新] 農業基盤整備要望調査委託	347万円
観光宿泊施設の維持管理(衣掛・山荘・やまなみ)	1億1,389万円
[新] 出雲大社大しめ縄架け替えイベント等への支援	457万円



保健・医療・介護・福祉

[新] 特別養護老人ホームの統合に向けた施設整備支援	4億円
老人ホーム入所措置	1億3,123万円
[新] 安否確認のための冷蔵庫開閉センサーシステムの導入	74万円
障がい者福祉の推進(医療費助成、介護・訓練等給付等)	2億6,463万円
医療従事者等確保対策(学生への支援金、就業支度金)	970万円
各種予防接種の実施(コロナ・インフルエンザ・带状疱疹等)	2,320万円
各種健診の実施(健診、がん・歯科検診、乳幼児健診等)	3,455万円
飯南病院の運営資金補助	4億251万円



定住・生活・防災・自然環境

Uターンした若者等への「いいなん暮らし応援給付事業」	250万円
[新] 定住住宅建設に向けた造成工事(上来島・赤名)	9,249万円
公共交通の確保(町営バス、デマンドバス等)	1億1,470万円
[新] 公共交通ダイヤ改正のための実証運行委託	668万円
[新] 道の駅頓原周辺エリアの整備工事(頓原緑地公園)	8,700万円
[新] ロータリー除雪機更新	4,400万円
町道改良工事	2億4,969万円
町営住宅(杉戸団地・中通団地)の改修工事	5,346万円
[新] ハザードマップの更新(浸水想定区域を追加)	266万円
[新] 頓原浄水場急速濾過器の更新工事	1億1,300万円



自治・行政運営

民間企業からの人材派遣による地域振興(広報・情報発信等)	590万円
[新] 民間企業等受入型地域おこし協力隊制度の活用	8,580万円
集落支援員の活動	2,508万円
地域づくりや若者女性の活動に対する補助金・飯南町感謝祭の実施等	1,243万円



令和8年度 当初予算の概要

令和8年度一般会計当初予算は、昨年度と比べ12.5%(9億4千万円)の増額となりました。これは、特別養護老人ホームの整備支援や大規模建設事業の実施に加え、地域おこし協力隊を活用した人口減少対策など、新たな取組を行うことが主な要因です。

複数年度にわたる事業の開始や、人件費、物価高騰に適切に対応していく必要もあり、今後も予算の増額が見込まれますが、第3次総合振興計画に掲げる5つの政策分野のもと、本町の将来像を実現するため、限られた財源を有効に活用し、施策を実施していきます。

問合せ 総務課(財政担当) ☎76-2211

一般会計・特別会計合わせて

118億3,201万円

前年度比
8.8%増

町民1人当たり・1世帯当たり(令和8年4月1日現在)

●人口:4,179人 ●世帯:1,936戸

[使用する費用] 1人当たり:202万円・1世帯当たり:435万円
[負担する税金] 1人当たり:12万円・1世帯当たり:25万円

会計名	予算額	前年度比
一般会計	84億2,336万円	↑ 12.5%増
国民健康保険事業	6億2,379万円	↓ 0.3%減
後期高齢者医療事業	2億 550万円	↑ 8.4%増
介護保険サービス事業	4,589万円	↑ 11.8%増
病院事業	14億7,208万円	↑ 6.9%増
簡易水道事業	5億4,873万円	↓ 3.7%減
下水道事業	5億1,266万円	↓ 12.4%減
合計	118億3,201万円	↑ 8.8%増

一般会計当初予算 84億2,336万円

収入

依存財源	地方交付税 41億8,000万円(49.6%)
	国県支出金 11億6,900万円(13.8%)
自主財源	町債 12億7,630万円(15.2%)
	町税 4億9,084万円(5.8%)
	繰入金 4億8,767万円(5.8%)
	その他 8億1,955万円(9.8%)

支出

民生費 18億2,097万円(21.6%)	消防費 2億5,683万円(3.1%)
総務費 16億7,119万円(19.8%)	議会費 6,933万円(0.8%)
公債費 11億3,706万円(13.5%)	予備費 1,500万円(0.2%)
衛生費 9億774万円(10.8%)	
土木費 8億1,881万円(9.7%)	
農林水産業費 7億3,276万円(8.7%)	
教育費 5億7,023万円(6.8%)	
商工費 4億2,344万円(5.0%)	

歳入の約半分を占める地方交付税は、国の制度改正や予算規模等を鑑みて、昨年度より1億8千万円増額した41億8千万円を、町債(借金)は大規模事業の実施により昨年度から6億3千万円増額した12億8千万円の発行を予定しています。基金(貯金)の取り崩しは、経常的な支出の高止まりにより4億9千万円となりました。

令和8年度に実施する予算規模の大きな新規事業は、民生費の高齢者福祉施設整備に向けた補助(4億円)のほか、商工費の頓原緑地公園整備(9千万円)、総務費の民間企業等受入型地域おこし協力隊制度の活用等(9千万円)などがあります。公債費(借金の返済費用)の総額は11億4千万円で、昨年度から4千万円減少しましたが、依然として返済資金の調達に厳しい状況が続いています。

3月21日(土) さつき会館



自分だけの作品が完成 木工品を作りながら交流

ものづくりを通し、様々な年代の住民が交流することを目的に、志々を元気にする会主催の「志々暮らしものづくり交流会」が開催されました。

26人の参加者が本棚やイスなど、好きな作品を制作。慣れない工具の扱いに苦戦する一幕もありながら、難しい作業を協力し合ったり、お互いの作品を見せ合ったりと賑やかに交流を深めました。



完成した作品と一緒に記念写真

3月20日(金)祝 賀田城(下来島)



地域の歴史的資源を守り、伝える 賀田城整備活動

登山シーズンを前に、賀田城ウォーキングの会と地域住民による賀田城整備活動が行われました。

参加者は登山道周辺の草刈りや、城郭の笹や竹などを伐採。見晴らしの良くなった頂上からは雲海も見ることができ、素晴らしい眺めに感嘆の声が上がりました。5月8日、11月10日には来島公民館主催のウォーキング事業も予定されています。



10人が参加し熱心な作業が行われました

3月14日(土) 谷笑楽校



自作の味噌を使うと美味しさも倍増 手前味噌の活用法講座

余白を醸す発酵ラボ代表の大上祥子さん(角井)を講師に、味噌の活用法講座が開催されました。

参加者は、昨年5月に仕込んだ味噌を持参。同じ材料で仕込んでも、保管する環境の違いで色合いや風味が違うことに驚いていました。みりんや酒と合わせた味噌床に野菜やチーズを漬け込む方法など、簡単に出来る活用法を教わりました。



自作の味噌をずらっと並べて味比べ

3月13日(金) 頓原公民館



お互いを知って輪を広げよう ミャンマー料理にチャレンジ!

町内で働くミャンマー出身者4人が講師となり、ミャンマー料理を作る料理教室が開催されました。

参加者は、ユリ科植物の金針菜やナンプラーなど普段は見慣れない東南アジアの食材を調理しながらミャンマーの言葉や文化を教わり、料理を通して交流。春雨を使った麺料理「ジャーザンチェ」が完成すると、全員でにぎやかに試食会をしました。



レモンやパクチーを入れるとまたひと味違う風味に

4月4日(土) 冒険の森とんぼら



学びながら楽しむふるさと講座 原木きのこの植菌体験

自然や歴史・文化などを学ぶ「い〜にゃん里山講座」で原木きのこ植菌体験が行われました。

参加者は、用意されたコナラの原木に穴をあけ、シイタケとナメコの種菌を打ち込みました。原木の中に菌が回りキノコの収穫ができるまで約1年かかるため、原木を持ち帰った参加者は「たくさん採れるのを楽しみに気長に待ちたい」と話していました。



電動ドリルで穴を開け等間隔に種菌を打ち込みます

3月28日(土) 憩いの郷衣掛



「健康」を深く考える機会に 健康と福祉の講演会

健康に関する講演会が赤名地域まちづくり連絡会主催で開催されました。

本町出身で福島県立医科大学で教授を務めた福島哲仁さんが講師となり、東日本大震災での被災者支援やコロナ禍での実体験を交えて健康について講演。福島さんは「健康は生きる目的ではなく、毎日の生活や人生を楽しむための資源」と締めくくりました。



福島邸(赤名)で過ごした思い出を話す場面も

3月18日(水) 田部竹下酒造(雲南市)



大勢の参加者でにぎやかに 高齢者交流とお買い物ツアー

70歳以上で一人暮らしの人を対象としたツアーが、飯南町社会福祉協議会主催で開催されました。

高齢者同士の交流と、外出や買い物などの生活支援が目的のツアー。4回目となる今回は、雲南市にある総合スーパーや田部竹下酒造、道の駅たたらば壱番地などを巡り、各所で買い物や観光を楽しみました。参加者は「美味しい食事もして大満足です」と話していました。



酒蔵では酒粕の詰め放題に奮起

3月15日(日) 来島交流センター



日ごろの文化活動のお披露目会 飯南町文化協会 交流会

文化協会の会員同士の親睦を深める機会として交流会が開催されました。

短歌会や写真クラブ、ダンスやハンドベルの会など16団体65人が参加。バンドの演奏を皮切りに様々な活動発表が披露されると、熱心に聞き入る様子が見られました。それぞれの文化活動に理解を深める機会となりました。



ステージが華やかに(とんぼら健康ダンススマイル)

地域活性化包括連携協定調印式 3月30日



島根県飯南町 × 株式会社LULL × 一般社団法人 離島百貨店
地域活性化包括連携協定 締結式
左から(一社)離島百貨店 代表理事 青山富寿生さん、塚原町長、(株)LULL 代表取締役 仁藤敬介さん

飯南町と(株)LULL(一社)離島百貨店は、相互連携を強化するため、地域活性化包括連携協定を締結しました。

本年度から両社と連携し、地域おこし協力隊制度を活用した新たな人口減少対策に取り組みます。

●(株)LULL
東京都に本社を置くIT企業。IT人材不足、地域格差、教育格差など社会課題解決を目指す。

●(一社)離島百貨店
東京都を拠点に地域活性化のための人材育成等に取組む。

75歳塾 3月13日



輪投げやスリッパ飛ばしなどで盛り上がったミニ運動会

今年度75歳を迎える人を対象に「75歳塾」を開催しました。

安心して75歳を迎えるため、後期高齢者医療制度や介護保険制度等について説明。困った時の相談先や支援制度をまとめたファイルを参加者へ配布しました。

飯南病院三上副院長が、元気に年を重ねるための健康づくりについて講話。町社会福祉協議会によるミニ運動会では、明るい笑い声が響き、互いの交流を深めました。

今後も地域包括支援センターを中心に、安心して暮らせるまちづくりに取り組めます。

春の全国交通安全運動 4月6日～4月15日



交通事故ゼロを目指し、軽トラで交通安全を啓発

春の全国交通安全運動期間に合わせて、交通安全啓発活動を行いました。

6日には、赤来ライオンズクラブと森島建設が交通安全パレードを実施。のぼり旗を載せた軽トラックが赤来地域を一周しました。

8日からは町内各地で街頭指導を実施。町内の事業所や団体、公民館などの協力のもと、小学生が乗降するスクールバス停留所付近などで声掛けを行いました。

歩行者、運転者ともに事故の当事者とならないよう、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を呼びかけました。

はやしこの研究報告 3月13日



はやしこに関する資料が少なく苦労したと話す太歳さん(左から2人目)

「はやしこ」をテーマに卒業研究をした、本町出身で島根県立大学の太歳楓さんが教育委員会を訪れ、研究報告を行いました。

この研究は、はやしこにおける女性の役割と文化の伝承を調査。裏方などの補助的役割を女性が担うはやしこの運営体制や構造に課題を感じ、ジェンダーからの観点ではやしこに着目しました。

太歳さんは「運営面への女性の参加が、はやしこ文化の継承に繋がるのではないかと」所感を話しました。

太歳さんの論文は、中央図書館で読むことができます。

企業版ふるさと納税 企業紹介



3月12日に感謝状を贈呈しました

(株)山陰開発コンサルタント 代表取締役 樺島正浩様 寄附額100万円

同社は昭和37年松江市に創立。道路・河川・上下水道など国及び地方公共団体の技術的パートナーとして、社会資本整備の一翼を担っています。

求められる技術・知識は益々高度化する中で、常に技術の向上・研究を行っています。

令和2年2月には、飯南町内に営業所を開設。地域に密着した建設コンサルタントとして、道路改良工事や災害復旧工事など、速やかに対応しています。

地域探究活動成果発表会 3月13日



根拠データや活動の様子を紹介する佐々木さん

地域課題解決策などを考える探究活動に取り組んだ2人の活動発表を行いました。

授業で探究活動に取り組む飯南高校生に向けて発表。まちの未来を考え、行動する大人たちの取組を伝えました。

●藤野 翔太郎さん
飯南町に3カ月滞在し、まちの魅力を表現する動画を制作。(動画はYouTubeで閲覧可能)

●佐々木 康弘さん(上米島)
子どもの創造性、主体性を引き出す環境づくりとして、放課後に外で自由に遊べる空間を創出。



法務大臣から感謝状贈呈



人権擁護委員を退任された木村康男さん(頼原)に、法務大臣から感謝状が贈呈されました。

木村さんは、平成19年から6期19年にわたり、人権擁護委員に就任し、令和7年12月末をもって退任。人権思想の普及や啓発活動を行い、悩みを抱える人のために尽力されました。

人権擁護委員として活動してきた長年の功績が認められ、松江地方支局出雲支局の大島積支局長から感謝状が伝達されました。

飯南町人権研修会を開催 3月14日



和太鼓、篠笛奏者でもある山中さんが演奏する場面も

令和7年度飯南町人権研修会を開催し、兵庫県尼崎市出身の山中裕貴さんを講師に、同問題や人権について講演会を開催しました。

同問題は、江戸時代の身分制度が元で形成された偏見や差別意識が、現在でも続いている社会問題。日本に残る差別問題を山中さんが生い立ちや経験を交えて話すと、来場者は、長く続く人権問題に熱心に耳を傾けていました。

今後も研修会の開催を継続するなど、人権に対する意識の醸成を図るための機会を設けていきます。

飯南病院便り



力を合わせて、より良い医療を提供します ~新しい仲間が加わりました~

歯科衛生士
狩野 美月

歯科専門学校卒業後、松江市のクリニックで勤務し、このたび飯南病院で働くことになりました。地域の方々に寄り添い、安心して任せていただける歯科衛生士を目指します。

歯科衛生士
中岡 美帆

3年前に飯南町に引っ越してきて、昨年度から飯南病院の歯科口腔外科で働いています。これからも患者さんと楽しくお話ししながら、歯科衛生士としてお口の健康をサポート出来たらと思っています。

医師
今岡 真里菜

皆さん、こんにちは。出身は出雲市ですが、姉が飯南病院で勤務していたこともあり、ご縁を感じています。飯南町の皆様の健康に少しでも役に立ち、日々の診療を通じてこのまちのことを知っていければと思っています。

看護師
伊達 清香

飯南町で育ち、出雲市の専門学校へ進学し一人暮らしを経験しました。その中で自然の良さを実感し、地元に戻ってきました。看護師として地域の皆様に寄り添い、信頼される看護を提供できるよう努めます。

看護師
森山 智望

飯南高校卒業後、益田市にある石見高等看護学院へ進学し、町内で看護師として働けることを嬉しく思います。病児病後児保育に関わり子供の回復と生活の橋渡しができる看護師を目指します。

保健福祉センター便り

元気に長く働ける 職場の健康づくりを応援します！

健康づくりに取り組んでいる町内事業所を「飯南町ヘルスアップ事業所」として認定しています。令和7年度には、(有)いおりが継続認定5年目を迎え、3月26日に町長表彰を行いました。

(有)いおりは、担い手不足対策として、従業員が病気治療と仕事を両立しやすい職場環境も大切だと感じ、従業員の健康づくりを開始。生活環境も含め、元気に働ける環境づくりを大切にしています。

昼食の栄養バランス改善を目的として、お弁当やレトルト食品を社内の冷凍庫にストックしておく「OFFICE DE YASAI(オフィスで野菜)」(株式会社KOMPEITO)の導入や、外国人雇用者の食生活指導などに取り組みながら、従業員一人一人に目を向け、誰もが健康に働き続けられる職場づくりに努めています。

飯南町は、今後も職場の健康づくりを応援します。認定事業の詳細は、保健福祉課までお問い合わせください。

問 保健福祉課 ☎72-1770



塚原町長から鹿田明浩社長へ表彰状と記念品を贈呈



これまでの社内での取組についてお話を伺いました



脱炭素チャレンジインフォメーション vol.8

本町は、令和5年3月に脱炭素のまち宣言を行いました。町民の皆さんにも取り組んでいただけるよう、定期的に情報をお届けします。

蛍光灯2027年問題

皆さんのお宅や事業所の照明は何をお使いでしょうか？実は、長年使われてきた「蛍光灯」の製造と輸出入が2027年末で終了します。現在お使いの蛍光灯は寿命が来るまで使い続けることはできますが、今後、各店舗の在庫が無くなると、新しい蛍光灯を手に入れることが難しくなります。

Q なぜ蛍光灯を規制するのか？

A 蛍光灯には水銀が含まれています。人の健康や環境リスクが不安視されることから、水銀を規制する国際条約で、蛍光灯の製造・輸出入の規制が決定されました。

切り替え時の注意点

「今の器具のまま、LEDの球だけ付け替えればいい」と思われがちですが、注意が必要です。

古い蛍光灯器具に無理やりLEDランプを取り付けると、故障や火災の原因になることがあります。

●器具ごと交換がおすすめ

設置から10年以上経っている器具は、配線も劣化しています。この機会に器具本体をLED専用のものに交換すると安全です。

LEDに変えるとこんな良いコトが

①電気代が安くなりCO2も削減

シーリングライトを蛍光灯からLEDに変えると、年間2,063円の節約効果があると言われています。CO2排出量も約半分削減ができます。

シーリングライト1台で比較

	蛍光灯	LED灯	効果
年間電気代	4,216円	2,163円	2,063円おトク
年間CO2排出量	60kg	31kg	48.3%削減

②手間いらずで長持ち

LEDの寿命は10年と言われています。一度替えれば、当分の間は交換の手間も無く安心です。

③虫が集まりにくい

飯南町の豊かな自然。でも、夜の虫は困りもの。LEDは虫が好む紫外線をほとんど出さないため、虫が寄り付かなくなります。

迷ったら電気屋さんへ

「どのLEDを選べばいいかわからない」という方は、町内の電器店へ相談してみましょう。

楽しさいっぱい
図書館探検

飯南町立図書館

●中央図書館 76-2160
●頓原図書館 72-0301



第68回 こどもの読書週間

期間 4月23日(木)~5月12日(火)

標語「ことばがきみのはねになる」

今後のイベント情報

【こどもの読書週間企画】

●「紙ひこうき選手権」

館内に用意してある紙を使って紙ひこうきを折り、廊下で飛ばし、誰が一番遠くに飛ばせるか競います。

🕒 4月18日(土)~5月31日(日)

📍 中央図書館

●「子ども向け雑誌リユース」

保存期間が過ぎた子ども向けの雑誌を差し上げます。「こどものとも」などの読みものもあります。

予約・取り置きはできませんので、ご希望の方はお早めにお越しください。(当館の雑誌の保存期間：2年間)

🕒 4月23日(木)~なくなり次第終了

📍 中央図書館

●Sunday Story Time「英語でおはなし会」

ALTのダニエル先生&ランデン先生と一緒に英語を楽しみましょう。

🕒 5月17日(日)10:30~

📍 中央図書館

📄 無料(申込不要)

図書館では、毎月第3日曜日に「Sunday Story Time」と題しておはなし会を開催しています。

「英語でおはなし会」は年3回、「ストーリーテリング」は年4回です。5月の次は7月「ストーリーテリング」です。ぜひお越しください。

【おねがい】

図書館利用者カードの登録情報に変更はありませんか？進学、就職、転勤等で住所や電話番号に変更がある場合はお申し出ください。

しまねの福祉・保育職場就職フェア

福祉職場への関心を深めるフェアを開催。福祉職場に関心のある人、転職をお考えの方はぜひご参加ください。

- ① 5月28日(木) 13:30~16:00
- ② 朱鷺会館大ホール(出雲市西新町2-2456-4)
- 内 事業所PR、福祉事業所面談、就職支援機関等による個別相談ほか
- 問 島根県社会福祉協議会 ☎0852-32-5957



島根県社会福祉協議会ホームページ

リチウムイオン電池の捨て方に注意

近年リチウムイオン電池が原因で、ごみ処理施設等で火災が発生しています。

【リチウムイオン電池が発火すると…】

- 施設を止めてしまうほどの破壊力
- ごみ収集車やごみ処理施設の損害、作業遅延等
- 作業員の命に関わる事故につながるケースもあります。

【家庭ごみとして収集に出す場合】

- 充電式小型家電から充電電池を外し、充電電池は「透明な袋に入れて有害ゴミ」へ。本体は「金属類」で出してください。
- 充電電池が取り外せないものは「金属類」で出してください。

- 問 いいしクリーンセンター ☎72-9217
- 住民課 ☎76-2213

低所得世帯緊急支援給付金を支給

物価高騰の影響を受けている非課税世帯に対し、国の「重点支援地方交付金」を活用し、一世帯あたり3万円の給付金を支給します。

- 対 令和8年1月1日時点で本町の住民基本台帳に登録され、世帯全員の令和7年度分住民税均等割が非課税の世帯
- 対象となる可能性のある世帯には、「お知らせがき」または「申請書類(封書)」が届きます。
- ㊦ 令和8年10月30日(金)
- 問 福祉事務所 72-1773

協会けんぽ加入の被扶養者の皆さんが受診できる健診

40~74歳の被扶養者の皆さんが受診できる健診は、協会けんぽの特定健康診査です。

- 協会けんぽの特定健康診査は、協会けんぽから費用補助があります。
- 健診の申込は、ご希望の健診機関に直接予約をお願いします。受診の際には「受診券」と「マイナ保険証」等が必要です。
- 受診券は、4月にご自宅にお送りいたします。健診実施機関や受診方法は、協会けんぽ島根支部ホームページからご確認ください。
- 問 全国健康保険協会(協会けんぽ) 島根支部 保健グループ ☎0852-59-5139



協会けんぽ島根支部

一般曹候補生(男女)募集

陸上、海上、航空各自衛隊の部隊勤務を通じ、基幹隊員となる陸・海・空自衛官を育成するコース。

- 応募資格 日本国籍を有し、18歳以上33歳未満の人(採用予定月の1日現在)
- 試験種目 筆記試験・適性検査・口述試験・身体検査
- ㊦ 5月7日(木)まで
- ② (筆記試験・適性検査) WEB試験 ※自宅から受験可。(口述試験・身体検査)陸上自衛隊出雲駐屯地
- 問 自衛隊島根地方協力本部 ☎0852-21-0015

全国戦没者追悼式の参列者募集

政府主催「全国戦没者追悼式」に、島根県遺族代表として参列していただく人を募集しています。

- ① 令和8年8月14日(金)・15日(土) ※式典は15日
- ② 日本武道館(東京都)
- 対 戦没者の配偶者、子、兄弟姉妹、孫、甥姪、曾孫、子・兄弟姉妹・孫・甥姪の配偶者、18歳未満(令和8年8月15日現在)の遺族とその保護者
- ※応募者の中から島根県が選考されます。
- ㊦ 5月29日(金)
- 参加費など詳細はお問い合わせください。
- 問 住民課 ☎76-2213

狂犬病接種

時間・場所を確認し、お越しください。(予約不要)

問 住民課 ☎76-2213

赤・谷地区	場所	時間	
5月13日(水)	向谷集会所	9:10~9:20	
	板屋谷集会所	9:30~9:45	
	肉戸橋付近	9:55~10:00	
	北野下公民館	10:05~10:15	
	栗屋谷入り口付近	10:20~10:25	
	飯南自動車 裏付近	10:30~10:40	
	農林会館	10:45~11:00	
	森島建設(株) 前	11:05~11:15	
	難波祐規様宅 前	11:25~11:40	
	景山誠二様宅 前	13:00~13:05	
5月14日(木)	山本晃二様宅 前	13:10~13:15	
	福田自治会館	13:20~13:30	
	塩谷下集会所	13:40~13:50	
	谷高齢者コミュニティセンター	13:55~14:10	
	来島地区	奥真木公民館	9:10~9:20
		木工創作等研修館	9:30~9:35
		たかばし改善センター跡地	9:50~10:00
		琴籠集会所	10:05~10:10
		安江会館	10:15~10:25
		5月15日(金)	潜岩バス停付近
来島交流センター			10:50~11:05
野萱集会所			11:10~11:20
奥野又督様宅 前			11:30~11:40
加田の湯			13:00~13:15
戸谷茂樹様宅 前	13:30~13:40		
頼原・志々地区	交流センター都加賀		9:15~9:25
	太田公会堂		9:35~9:45
	大万木山麓自治会館		9:50~10:00
	宇山小和田公会堂		10:10~10:20
	門会館	10:25~10:40	
	長谷公民館	10:50~11:00	
	佐見会館	11:10~11:20	
	琴引公会堂	11:30~11:40	
	交流センターとんぼら	13:00~13:25	
	獅子倶楽部	13:40~13:45	
谷川・南公民館	13:55~14:00		
さつき会館	14:05~14:10		
角井自治会館	14:25~14:40		

求人情報

無料職業紹介所で受け付けた求人をご紹介します。詳しい内容を知りたい方、このほかの求人情報をご覧になりたい方は、お問い合わせください。求人情報の閲覧のみも可能です。

飯南町無料職業紹介所 (役場商工観光振興室内) ☎76-2214

※表示のない市外局番は「0854」です

一覧はHPよりご確認ください



(株)いいなん	72-1080
バイオマス製造機の製造・農作物栽培作業 普通自動車運転免許(AT限定不可) ◎日8,500円~	パート 1人
一般廃棄物受託業務(家庭ごみ収集、分別作業) 普通自動車運転免許 ◎日8,500円~	フルタイム パート各1人
バイオマス製造機の製造・農作物栽培作業(正社員) 普通自動車運転免許(AT限定不可) ◎月143,792~167,200円	フル 1人

(福)友愛会	72-0214
看護職員(正社員) 看護師または准看護師 ◎月245,900~263,900円	フル 2人
介護職員(正社員) 未経験者歓迎・介護福祉士有資格者・経験者優遇 ◎月219,000~269,300円	フル 3人
(株)キャリママ	03-6387-8879
・架電業務、受電業務(カスタマーサポート・問い合わせ対応等) ・事業業務(データ入力・資料作成・バックオフィス対応等) ◎月170,000~200,000円	フル若干名
◎時1,400円~	パート若干名
(有)ラプリーしおだ	76-2323
・家電製品販売、修理 ・電気工事、電気通信工事 普通自動車運転免許・電気工事士免許(あれば優遇) ◎月200,000円~250,000円	フル 1人

イベント情報

第19回泥おとし神楽共演大会

- ① 令和8年5月31日(日) 10時開演(9時開場)
- ② 谷体育館(飯石郡飯南町井戸谷393-1)
- 演目
土蜘蛛(飯南神楽団) 羅生門(高井神楽団)
大化改新(都神楽団) 玉藻前(飯南神楽団)
滝夜叉姫(高井神楽団) 紅葉狩(都神楽団)
- 料 (前売券のみ)中学生以上2,000円
小学生500円 小学生未満無料
- 前売券販売場所
谷公民館 来島支所 憩いの郷衣掛
- 問 谷自治振興会 ☎76-3629(谷公民館)

きじま寄席

- ① 令和8年6月7日(日) 13時30分開演(13時開場)
- ② 来島交流センター大ホール (飯石郡飯南町野萱300-1)
- 出演 桂 弥っこ
雲南市出身。
2014年桂吉弥に入門。
趣味は日本舞踊と義太夫節。
- 入場無料 ※事前予約が必要です。
- 問 来島公民館 ☎76-2393
- 申込はこちらのフォームから可能▶





森のたより
 (一社)飯南町観光協会
 ☎76-9050
 森林セラピー通信

学術の視点から紐解く、飯南町の森の力。

3月6日・7日、「第27回日本健康支援学会」が松江市を会場に開催されました。7日のシンポジウムでは、当協会のスタッフが登壇し、全国から集まった医療や大学の関係者に飯南町の森林セラピーの歩みを発表しました。

8日には、学会の開催を記念したセラピーツアーを飯南町で実施。前日の思わぬ積雪により、森はしっとりとした美しい白銀の世界に包まれました。木々にうっすらと積もった粉雪が舞う幻想的な景色の中、凛とした空気が心地良い、特別な散策となりました。

ツアーには、森林セラピー基地登録時よりお世話になっている、NPO法人森林セラピーソサエティ理事の今井通子さんや、森林医学医 落合博子さんをはじめ、全国の専門家の皆さんにご参加いただきました。雪の下で春を待つヒキガエルの卵塊や、可憐に咲くセリバオウレンの花を見つけ、ガイドとの交流を楽しみながら「春の足音」を五感で感じていただけたようです。

白銀の森から、春の本格始動へ。

4月に入ると、いよいよ本格的なセラピーシーズンの到来です。今月は、事務局スタッフやガイドグループが協力し、ウッドチップの敷設やロードの清掃といったコース整備を行う予定です。

皆さんを安全に、そして心地よくお迎えできるように、森のメンテナンスに励んでまいります。新緑の美しい季節、飯南町の森でお会いできるのを楽しみにしています。(大上)



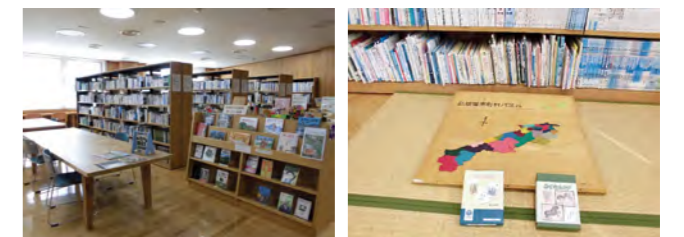
こんにちは中山間地域研究センターです。

図書室のご案内

●中山間地域研究センター ☎76-2025
<https://www.pref.shimane.lg.jp/chusankan/>

中山間地域研究センター図書室は、町民の皆様をはじめどなたでもご利用いただけます。

常設の図書は、農林畜産業や地域づくり関係を中心とした専門図書、児童向け図鑑などがあり、調べ学習に役立つ資料など様々な本がそろっています。他にも島根県立図書館から絵本や小説などバラエティーに富んだ図書100冊を借り受け、3カ月おきに入れ替えています。借りてほしい本のリクエストがあれば受けつけておりますので、お伝えください。静かな環境の中、新しい発見を探しに訪れてみませんか。皆様のお越しをお待ちしています！



- 開 平日、日曜日(土曜日、祝日、年末年始は休室)
- 時 午前9時～午後5時
- 貸 一人5冊まで、3週間 貸出可能
- 問 ☎0854-76-3808

※図書室の情報は、センターホームページに掲載しています



短歌

赤名短歌会 三月詠草

春雪や水の冷たさ緩めどもハンソウ膏貼る右手のアカギレ
 ひさかたの春の光のしたたりて池の辺りの生命の鼓動
 寒林を染め上げていし夕茜いつしか空に夕星渡る
 玄関を開けるとここは松の間よ桜の板張り仏間へ続く
 腰かけてただ待つだけのことなのに病院の椅子何故か疲るる
 山々に庭木に白き満開花あつという間の三月の雪
 卒業を迎えし朝の孫娘喜びの背に紅梅ほのか
 霜下りしハウスに向かい老いびとら白息吐きてビニール張りぬ
 おいすズメお前はどこにいった？あのね近頃住みにくいのよ

星野 敦子
 鳥田 勝信
 澤田 久美子
 澤田 勝登
 本間 麗子
 門所 詠子
 吉川 暎子
 清原 豊明
 石田 修司



今年の人権標語
 令和7年度 「家族でつくる人権標語」優秀作品から

ありがとう きちんとつたえて いい気持ち

頼原小学校5年 渡邊 颯菜さん
 家族名 智昭さん

標語に込められた想いをみんなで意識し、差別や偏見のない
 明るいまちづくりをめざしましょう。

5月のし尿汲取り日

汲取り地区	汲取り日
頼原・志々	2日(土) 13日(水)
赤名	20日(水) 27日(水)
来島	15日(金) 16日(土)

【クリーン(株) ☎72-1401(頼原地域)
 【クリーン(株) ☎76-2441(赤来地域)

決められた日時を必ずお守りください。

雲南ネットのデータ放送や雲南市・飯南町事務組合ホームページでも確認することができます。

雲南市 飯南町事務組合 ホームページ

5月のごみ収集日

収集地区	陶器・ガラス類 くつ類・プラスチック類	金属類・灰類 くつ類・プラスチック類	資源物 収集日
	収集日	収集日	
町区、敷波(古城・稲荷・田畝下)	11日(月)	25日(月)	20日(水)
都加賀、奥畑、上区、花栗、長谷、寺沢 敷波(田畝西・田畝東・琴引中・琴引奥) 佐見、獅子、川西(谷川・西・才谷1・才谷2)、志津見、角井	12日(火)	26日(火)	
川東、川西(南)	13日(水)	27日(水)	
赤名(上市・中市・下市)、衣掛団地、宮ノ下団地 下赤名住宅地区	1日(金)	18日(月)	27日(水)
上赤名、下赤名、谷、上来島(上来島・安江・横路)、小田真木 野萱(琴麓、町道下三日市橋)、下来島	7日(木)	19日(火)	
上来島(杉戸)、野萱(塚原・三日市・野萱・下三日市)	8日(金)	20日(水)	

[いいしクリーンセンター] ☎72-9217

2026
5

まちのスケジュール

■教育 ■健康・保健 ■文化・体育 ■その他

1 金	
2 土	
3 日	憲法記念日
4 月	みどりの日
5 火	こどもの日
6 水	振替休日
7 木	
8 金	★ 賀田城新緑ウォーキング
9 土	★ 地元の山ハイキング(衣掛山)
10 日	◆ ぼたんまつり(赤名観光ぼたん園周辺)
11 月	■ 図書館歴史講座(来島交流センター)
12 火	
13 水	+ オレンジカフェ(交流センターとんぼら)
14 木	■ 小学校陸上大会 + 乳幼児健診(保健福祉センター)
15 金	
16 土	■ 頼原中授業公開日・PTA総会
17 日	◆ 英語でおはなし会(中央図書館) ◆ 森林セラピー新緑コース
18 月	
19 火	+ オレンジカフェ(赤名福島邸)
20 水	
21 木	
22 金	◆ はびこ無料結婚相談会(役場本庁舎)※予約制
23 土	
24 日	
25 月	
26 火	
27 水	■ 小学校修学旅行(~28日) + 子育て世代食講座(来島保健センター)
28 木	
29 金	+ オレンジカフェ(つがが工房)
30 土	+ オレンジカフェ(上赤名会館)
31 日	◆ 第19回泥落とし神楽共演大会

〈毎週火・水・金曜日〉 + ほっと。Café(来島保健センター)

町の人口 4,179人(前月比-28人) 世帯数1,936戸 R8.4.1 現在



商品カタログ制作も仕事の一つ。写真撮影に立ち会い、商品の魅力を伝えます。長年商品開発に携わっている森下さんですが、今後は別の部署も経験したいそう。「新しいことに挑戦し、知識を増やしたい」と意気込みます。

高校時代、服飾専門学校でのファッションショーを見たのがきっかけで、服飾に関心を持ったという森下さん。「これまで出会ったことのないキラキラした世界。自分で服を作れたら素敵だと思い、服飾の道に進みました」と話します。

「ルーツいいなん」57

このまちに住んでいようと、なかるうと、ルーツをたどれば飯南町。生まれ育ちは違っても、飯南町に縁やゆかりがある。そんな人たちを紹介いたします。今回登場した人が次の人を指名。つながり続くよどこまでも。

新たな価値を生み出す楽しさ



もりした 森下 あゆみ (旧姓:奥野)
野萱出身、飯南高卒業。倉敷市立短期大学服飾美術学科・専攻科でアパレル企画・開発等・被服製作等を学ぶ。ユニフォームメーカー「株式会社トンボ」に入社し、商品開発を担当。

短大に入学すると、周りは高校から服飾を学んできた学生ばかり。知識も技術も一歩進んでおり、自分には服飾は向いていないのではと挫折感を味わったこともあったそう。「落ち込んだこともありましたが、モノを作るのが純粹に楽しかった」と当時は振り返ります。短大卒業後は、学生服や介護服などのユニフォームメーカー「株式会社トンボ」に入社。新たな機能やデザインを考案する商品開発部に所属しています。全国で年間300〜500校の学校が制服を変更。自社でも毎年新商品を開発・販売するといいます。

「自分がデザインした制服が学校に採用されたり、考案したジエnderレス制服の企画が全国に広がっていったりと、とてもやりがいのある仕事」と森下さんは話します。新たなモノを生み出すことが好きな森下さん。飯南町で暮らす友人たちが、町内でイベントを企画するなど、生き生きと暮らしている様子にაცოგれるといえます。「飯南町はやりたいたい事が実現できるまちという印象。色々なモノを生み出す人が増えてくれるといい」とまちへの思いを話しました。



今月の表紙

桜が満開になり、良く晴れた春休み最終日。新学期から中学生になる仲間が集まり、とりとめもないおしゃべりを楽しんでいました。「部活は何する?」「自転車通学になるね」と情報交換。新たに始まる中学校生活に、期待や喜びと少しの不安を胸に、仲間との楽しいひと時を過ごしました。

スマホで広報誌を讀んでみませんか

飯南町公式SNS